

# 人から人へ

### 特集 人から人へ 伝える授業

- 松島の昔語り
- 地域探訪くらしき&おかやま®
- 平成26年度公開講座／川崎学園祭
- 編入学支援ガイダンス／川崎エコプロジェクト
- 新任職員紹介／ソフトボール大会優勝
- インフォメーション





| 特集 |

# 人から人へ 伝える授業

今回の特集では、授業を通して伝えたいことや理解を促すための工夫について、各学科の教員に聞きました。また、授業を受けている学生から見た教員のとなりや授業の印象についても尋ねました。これらを通じて、本学の教育の一端を感じてもらえたらと思います。



# 看護科 看護技術共通Ⅱ



看護科 准教授

## 林 千加子

Hayashi Chikako



### ① 授業紹介

私が担当する「看護技術共通Ⅱ」は、「患者の安全を守る」という観点から、すべての看護技術に共通する内容で構成しています。具体的には、感染を防止するための消毒やガーゼの取り扱いなどを学ぶ「感染防止」の知識と技術、「医療事故」の防止に関する知識、そして看護における「コミュニケーション」について学びます。

### ② 授業の工夫

この科目は入学して間もない1年生が対象です。まだ医療現場において「感染防止」がどのように行われているのかイメージすることができません。そこで、ガーゼ交換やガウン・マスクの装着、清潔操作に必要な手洗いのタイミングや病院から出る感染性廃棄物の取り扱いについて、教科書からの知識だけでなく、臨床で行われていることを、経験談を通じて紹介しています。また、実際の医療器具やガーゼなどの滅菌物を取り扱う学内実習を行うことで、リアルに体験できるよう工夫しています。

### ③ 学生に伝えたいこと

私は「手術室」と「ICU」での臨床経験があります。手術室では医師が行う手術が円滑に進むように器械出しや呼吸・循環管理の補助を行います。また、ICUでは、手術後の集中治療、人工呼吸器や心電図を装着した重症患者さんのケアを行います。抵抗力の弱っている手術後の患者さんに対しては、感染予防のため、手洗いやガウン・マスクの装着、無菌操作、滅菌物の取り扱いなどを厳重に行う必要があります。私は、現場を離れた今でもその習慣が身に付いています。実習中に学生のガーゼなどの渡し方が不適切な場合「それは不潔です!!」と連呼し指導を行います。それは、どういう行動が不潔か、そしてそれが感染につながる可能性があることを理解してほしいからです。

学生のうちに、日常生活の中で衣服や髪型を整え、手洗いやうがいを行行し、口にする物を床にじかに置かないというような衛生管理の意識や、清潔・不潔の正しい感覚を持つことが重要で、それが感染防止につながります。そして、病院では患者さんの生命を守るため「ごく自然に」「当たり前」「確実に」感染防止行動ができる看護師になってほしいと思っています。

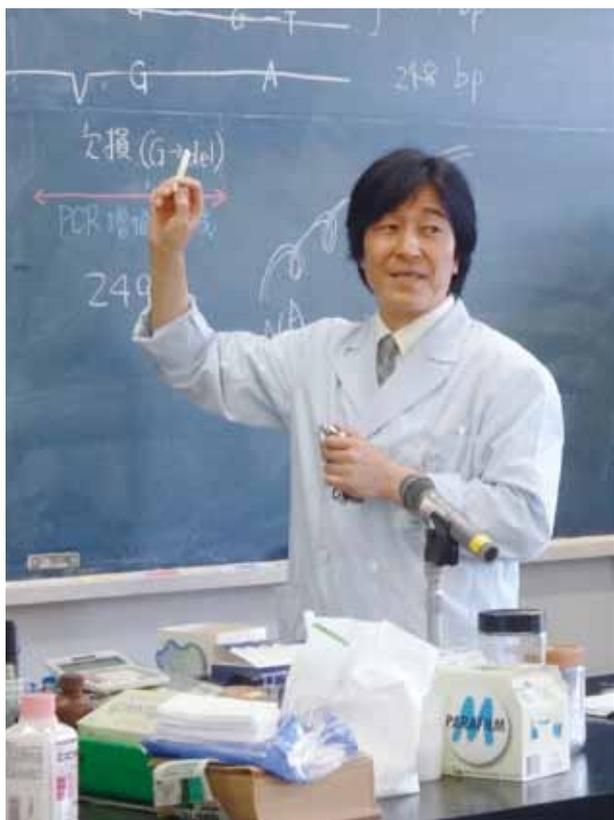
### 学生から

林先生は、先生ご自身の手術室での看護師としての経験を通して、実際の滅菌操作が患者さんの命を守ることに繋がるとい話をしてくださるので、とても興味深く聴くことができます。教科書や配布資料の内容が、実際の看護場面でどのような意味を持つのか、といった理論と実践のつながりが分かりやすいです。メリハリのある授業で、患者さんとのコミュニケーションに欠かせない笑顔にもなれるとても楽しい授業です。

看護科 2年 西江 文伽



# 臨床検査科 免疫・輸血検査学Ⅰ



臨床検査科 講師  
**中桐 逸博**  
Nakagiri Itsuhiro



## ① 授業紹介

「免疫・輸血検査学Ⅰ」では、生体防御の仕組み、免疫と疾患の関わりを中心に、肝炎ウイルスやHIVなどの感染症、アレルギー、自己免疫疾患、腫瘍関連マーカーなどの免疫学と、ABO式・Rh式血液型、交差適合試験、不規則抗体検査、HLAなどの輸血・移植学の概念、検査法および臨床的意義について講義と実習を行っています。また、川崎医科大学附属病院で行われている自己血輸血、造血幹細胞移植や臍帯血移植に伴う細胞調整など臨床現場の状況も紹介することになっています。

「免疫・輸血検査学Ⅰ」は高度で難解な内容を扱っています。さらに幅広い領域を占めており、他の血液学や微生物学、臨床化学などにつながる内容を含んでいます。したがって、臨床免疫学の教科書をただ読んだだけでは理解し難いかと思います。その主な理由は、免疫学に関連する医学用語にあると考えています。医学用語の中には専門的かつ難解な用語がいくつもあります。教科書で講義を進める前に、まず講義内容の概要を分かりやすい言語や例えに置き換えて、丁寧に説明することから始めるよう努めています。

## ② 授業の工夫

学生さんにとって、少しでも興味が沸く内容の授業を目指しています。難解な科目のため、重要な内容の箇所は何度も指導するようにしています。説明を繰り返すことにより、徐々に理解されていくものだと思っています。根気強い授業が必要だと考えています。同時に、学生さんにも繰り返し学習することを望んでいます。

## ③ 学生に伝えたいこと

医療現場で救命の一端が担え、医師の指示や指導のもとでの確かな判断で迅速に行動できるようになるために、臨床検査について理解を深めてほしいと思います。将来、医師、看護師あるいは患者さんに対して、自ら検査した結果を的確に説明できるような臨床検査技師に育ててもらいたいと思っています。それにはまず臨床検査技師国家試験に合格できる幅広い知識を身に付けることが大切です。

## 学生から

中桐先生は、授業の内容を私たち学生に分かりやすいように工夫して教えてくださいました。「免疫・輸血検査学Ⅰ」の講義では、板書で図を書きながら説明してもらえるので、文字のみよりも内容を具体的にイメージできて理解しやすいです。また、説明には私たちに馴染みのある人物や事柄が登場するので、楽しく講義を受けることができます。



臨床検査科 2年 **田邊 真衣**

# 放射線技術科 放射線画像機器工学 I

## ① 授業紹介

「放射線画像機器工学 I」は、入学後間もない1年次前期に開講される専門科目の一つです。臨床で使用されている診断用X線撮影装置の原理と構造に関する内容や、発生したX線の性質や制御方法について総合的に理解を深めることを目的としています。1年次前期には、関連科目として「放射線画像検査学 I」「医用画像形成学」「放射線物理学 I」「医用電気電子工学 I」の四つの科目が放射線技術科専任教員により開講されています。初めて学ぶ放射線に関する専門の授業なので、できるだけ丁寧に講義を進め、なるべく関連科目の内容とリンクできるように話の内容を広げていっています。また、細部にわたる知識を断片的に身に付けるのではなく、全体的なX線発生装置の原理、概念をつかみ取ってもらえるように、前回、前々回の講義の内容を振り返りながら解説し、学生自身が理解できていない部分に気付けるように心掛けています。この授業は1年次後期以降で開講されるX線を利用した検査技術、装置システムに関係する科目につながっていく講義です。これらの科目の基礎となるX線発生装置についてしっかりと知識を固めてもらうことが大切だと考えています。



放射線技術科 准教授

## 荒尾 信一

Arao Shinichi

## ② 授業の工夫

授業ではサブノートとなるプリント資料を配布して、各自が項目ごとにメモをとり、後で振り返りながらまとめを作成（復習）できるように工夫しています。

## ③ 学生に伝えたいこと

黒板の板書をできるだけ丁寧に多く行っているため、書き写しが忙しく感じるかもしれませんが、授業の回を重ねるごとに説明を聞きながら板書の要点をまとめるということができるようになってくると思います。うまくまとめられない部分は自分の中で授業内容がちゃんと消化できていない部分です。それに気付くことができれば、さかのぼって前回の内容を確認したり、該当する参考書や資料を読んだり、友達や教員とディスカッションしたりして補充することができます。そういう習慣を身に付けてほしいと思います。



## 学生から



放射線技術科 1年 石部 直之

荒尾先生の授業はとにかく丁寧に分かりやすいです。1年生には馴染みの薄いX線発生装置などの構造や原理を、図やグラフを効果的に使って教えてくれます。意味の捉えにくい用語には括弧や下線を付け、適宜分かりやすい言葉に置き換えて解説してくれます。板書と説明が丁寧かつ詳細なため、完成したノートは、授業内容が思い浮かぶくらい充実したものとなり、復習にも非常に役に立っています。板書の文字も大きく綺麗で、とても見やすいです。

# 医療介護福祉科 介護技術



医療介護福祉科 助教

## 三宅 真奈美

Miyake Manami



### ① 授業紹介

介護を行う上での基本は、「尊厳ある介護」「安全・安楽な介護」「自立支援、自己決定に向けた介護」「自己実現に向けた介護」の四つの理念です。「介護技術」の授業では、介護が必要となった高齢者や障がい者（以下、利用者）の尊厳保持の観点から、どのような状態にあっても、その人の潜在能力を引き出し、自立・自律に向けて、見守ることを含めた介護技術を学びます。

希望や価値観、物事に対する考え方は、利用者一人ひとりによって異なります。このため、食事や衣服の着脱などの介護を行う際、まず利用者の気持ちを尊重し、どのような支援が必要なのかを判断しなければなりません。このように、「根拠のある介護」を学生たちが理解し、他者にも説明できることが必要だと考えます。

### ② 授業の工夫

上記のような授業を展開するために、利用者体験をできるだけ多く取り入れた授業を行っています。利用者の生活習慣や好みなども考慮し、その人らしい生活を支援するために、一人ひとりの利用者に適した介護を考えられるように工夫しています。具体的には、演習をする前に行う「デモンストレーション」において、ストップ&モーションで一つひとつの動作の意味を説明し、丁寧な言葉掛けが行えるようにします。次にもう一度、一連の流れを通したデモンストレーションを行い、内容を習得しやすい授業を展開しています。さらに、一人の利用者の事例を通して「よりよい介護とは何か」について、考えていけるように工夫しています。

### ③ 学生に伝えたいこと

実習に出た学生は、現場で活躍する介護福祉士が、何年もかけて培ってきたそれぞれの現場に即した介護技術を目にします。現場と大学で学んだことが違うと考えがちですが、基本と応用がどのように結びついているかを理解できる力を身に付けられることを願っています。

### 学生から

施設で介護福祉士として仕事をされていた三宅先生の授業内容は、とても分かりやすく、分からないところも一つひとつ丁寧に教えてくれます。デモンストレーションのときも、学生に分かりやすく見やすいようにゆっくりと確実にしてくれます。

また、私が悩んでいるときはいち早く気付いて話を聞いてくださり、励まし、勇気付けてくれました。そんな三宅先生のもとで学べることを嬉しく思っています。



医療介護福祉科 1年 物部 真子

# 医療保育科 子どもと遊び

## ① 授業紹介

「子どもと遊び」は、保育内容の中核となる遊びについて総合的に学ぶ演習授業です。乳幼児期の子どもの遊びを中心に据えつつ、学童・思春期の子どもも視野に入れた遊びも学習していきます。保育者になるためには、子どもに関する専門的な知識とともにそれらを生かした保育技術を身に付けなければなりません。この授業は、その保育技術に重きを置いた構成となっており、実際に遊ぶことを通して、学生が「頭と体と心をフル活用する授業」を心掛けています。

## ② 授業の工夫

学生が意欲をもって主体的に授業に参加できるように、15回の授業の前半は子どもが楽しめる集団遊びや製作などを紹介し、遊びの基礎知識を学ぶことを目的としています。そして、後半は学生が協力して遊びを作り出すことを目的に授業を行っています。この授業の集大成として、地域の未就学児を本学にお呼びし、手作りのごっこ遊びを提供する「かわさきわくわくこどもまつり」を行います（「図画工作Ⅰ」と共催）。このように、「遊んで楽しかった」という経験だけではなく、子どもの視点から遊びを考える機会も設けています。

## ③ 学生に伝えたいこと

遊びは子どもを大きくします。なぜなら、子どもは遊ぶことを通して、健康な心と体を育み、人と関わる力を身に付け、考えたり試したりする経験をし、言葉を覚え、表現する喜びを体験していく存在だからです。このような子どもの力を遊びで引き出していくことが保育者の仕事となります。

一方で、「最近の若い保育者は子どもとの遊びを十分に楽しめていない」という話を保育現場でよく耳にします。この授業の役割は、遊びのテクニックを磨くのではなく、学生の遊び心を深く掘り起こし、新たな遊び心の種をまき、十分な水を与えることだと思っています。保育者になって、学生がどんな芽を出してくれるのかワクワクしながら授業を行っています。



医療保育科 講師  
**入江 慶太**  
Irie Keita



## 学生から

授業の中で学んだ遊びは、子どものときにしたものもあり、懐かしく思い出しながら童心に戻ることができました。授業の後半では、単に自分が楽しむだけではなく、子どもが楽しむことができる遊びを考える課題があり、それを形にしていくために仲間と協力し、自分たちで考え動く必要性を学んでいます。自分の思いや考えを伝えることの難しさを感じることも多々ありますが、自分にはない考えに出会うこともできる授業です。



医療保育科 2年 **中野 美咲**

# 松島の昔語り

学長  
山口 恒夫

“松島”というと皆さんは何を思い浮かべますか。多分、かなりの方は“日本三景の一つ、宮城県の景勝地、松島”を脳裏に思い浮かべるでしょうね。でも、私がここで少しばかり筆を進めたいのは“本学の所在地、松島”について、しかもその昔の姿についてです。

今年の2月頃でしたか、ひょんなことから私はMapionという地図検索サイトのあることを知り、このサイトを使って、本学の校舎棟や寮が建っている丘の海拔が、25メートルであることを確認しました。ついでに川崎医科大学と同附属病院が建っている場所の海拔がそれぞれ16メートルと21メートルであること、そして川崎医療福祉大学の海拔が8メートルであることも確認しました。

面白いものですね。こんなことがきっかけになって、本学の建つ丘について歴史を、少し紐解いてみようという気が芽生えてきました。もちろん、私は歴史調べについては全くの素人、資料なんていうものはせいぜい図書館所蔵の史料とネットだけ。こんな条件でしたが、私なりに知り得たことを少々紹介してみましょう。

## 昔々の松島

紀元前2万年頃の瀬戸内海は陸地で、1万年前に氷河期が終わると海水面が上昇し、6000年前までに海が広がったようです。海が誕生し、この辺りで最も早く村が形成されたのが、吉備路の南に位置する現在の倉敷市の庄地区北部でした。そこは「吉備の津」と呼ばれた吉備国の海の玄関口で、2つの小島からなる松島があり、神宮皇后が三韓征伐の際に、寄港したという史話が残っています。つまり、かなり昔、松島は海の交通の要衝の一つだったのでしょ

## 備中七城と 軍師 黒田官兵衛

今年のNHKの大河ドラマは「軍師官兵衛」で、ご覧になっている方も大勢いらっしゃると思います。ご存じのように、1582年(天正10年)、織田信長は天下統一が目前になった頃、羽柴秀吉に命じて毛利氏征伐を行いました。毛利氏は領国東端部(現在の岡山市西部と倉敷市東部)に配置した「境目七城」を楯にして抗戦しました。この境目七城というのは北からほぼ足守川沿いに、宮地山城、冠山城、備中高松城、加茂城、日幡山城、庭瀬城、松島城というように配置された七つの城のことです。これらの城のうち、軍師 黒田官兵衛の知略で陥る備中高松城はあまりにも有名ですね。松島城だけは、備中高松城から最も遠い南の端にあったため、秀吉軍の攻撃を受けることは全くありませんでした。

## 松島城 あれこれ

さて、松島城はいったいどんなところにあったのでしょうか。もうお察しのように、皆さんが日頃勉学に勤しんでおられる丘、つまり本学が建っているその場所に、松島城が築城されていたのです。築城時代ははっきりしていませんが、鎌倉時代ともいわれ、羽柴氏と毛利氏が対峙した時には、境目城の一つとして梨羽中務大輔景宗が守っていました。

現在、城域は本学の敷地となったため遺構が破壊されて、旧観を思い量ることは全くできません。ただ、本学の敷地は東の丸と呼ばれ、築城されていた丘(別名、射越山)であることには間違いがないようです。本学の西には、沢のような地形を挟んで川崎医科大学や同附属病院がありますが、その辺りは西の丸と呼ばれ、馬場や侍詰所、食糧倉庫などが置かれていたようです。二子神社もありますね。

どうでしたでしょうか。初めて松島のことについて知った方も、少なからずおられたことと思います。得てして世の中は“灯台下暗し”といわれますが、やっぱりこれは本当なのでしょうね。



地域探訪

くらしき&おかやま  
by 写真部

vol. 8 児島 瀬戸大橋めぐり

今回は、地域生活に密着した下電バス「とこはい号」に乗り、いろいろな角度から瀬戸大橋を見てきました。普段何気なく見たり通ったりしている瀬戸大橋ですが、改めて近くで見ると、とても圧倒されます。皆さんも、新たな瀬戸大橋の一面を見てみませんか？



鷺羽山ハイランド遊園地前

まず、私たちが向かったのは、ブラジリアンパーク鷺羽山ハイランドです。ここ以前のキャッチコピーに「瀬戸大橋の見える遊園地」と使われていたほど、瀬戸大橋がよく見える場所の一つでもあります。敷地内のレストランからもよく見えるので、遊園地遊びに行った際は、ぜひ見てみてください。



下津井漁港前

とこはいバスの路線上に下津井漁港があります。昔の街並みが残っていて趣があり、とても気持ちがいい場所です。少し歩いて、海

辺から見る瀬戸大橋も素敵ですよ。また、下津井のタコは非常に有名だそうです。



鷺羽山第2展望台

標高 133 m の鷺羽山展望台からは、瀬戸大橋を真近に見ることができます。大小の島々も見渡せて、とても美しいです。日本の夕陽百選にも選ばれた地域でもあり、夕景やライトアップされた夜景も素晴らしいということですので、ぜひ訪れてみてください。

◎取材、撮影  
看護科 2年 中條、川本、壽崎  
看護科 1年 加賀田、佐々木、外川



平成26年度

# 公開講座のお知らせ

本学では、医療・福祉・保育に関心のある高校生、一般の方、専門家のために公開講座を開催しています。

講座名

## 皆で楽しむ工作ワークショップ

# 一枚の紙から広がる子どもの世界

内容

一枚の紙から想像力と創造力を駆使して笑顔を  
生み出す工作を行います。  
みんな違ってみんないい！  
楽しい時間を一緒に過ごしましょう！

日時

平成26年10月11日(土)  
10:00~11:30

対象

どなたでも受講可能です。  
お一人でもお子様やお孫様と一緒でもお気軽に  
ご参加ください。幼稚園から小学生向けの内容です。

講師

尾崎 公彦 (本学医療保育科 教授)  
伊藤 智里 (本学医療保育科 講師)

定員

50組 (100名程度)  
準備の都合がありますので、予約をお願いします。  
先着順とさせていただきます。

会場

川崎医療短期大学 体育館102教室  
駐車場有 (当日無料)

申込

〒701-0194 岡山県倉敷市松島316  
川崎医療短期大学公開講座係  
TEL 086-464-1032 FAX 086-463-4339  
E-mail koukai@jc.kawasaki-m.ac.jp

参加  
無料  
要申込



共催：松丘会 (川崎医療短期大学 同窓会)

## 第40回 川崎学園祭のご案内

統一テーマ及びコンセプト

# Re-START!



川崎学園祭は、今年40回目  
の節目を迎えます。これからまた新しい川崎学園祭が  
始まります。学生のこれからの人生もよりよい方向に  
向けていこう、今までやったことのないことも始めて  
いこう、ここから新たな自分を見つけていこう、そう  
思えるきっかけにこの川崎学園祭がなりますようにと  
いう思いを込めました。

第40回  
川崎学園祭  
2014年10月11日(土)・12日(日)

統一テーマ  
「Re-START!」

川崎医科大学  
川崎医科大学附属病院  
川崎医科大学附属川崎病院  
川崎医療福祉大学  
〒244-0292 東京都川崎市川崎区  
http://www.kawasaki-m.ac.jp/fest/ivai/

川崎医療短期大学  
川崎医科大学附属高等学校  
南行学校  
川崎リハビリテーション学院  
〒244-0292 東京都川崎市川崎区  
http://www.kawasaki-m.ac.jp/fest/ivai/

## 編入学支援ガイドンス

平成 26 年度「第 1 回編入学支援ガイドンス」を 6 月 6 日（金）17 時 45 分から本学 200 号大講義室において実施しました。学生と教職員、合わせて約 70 名の参加があり、編入学への関心の高さが伺えました。

今回のガイドンスでは、1、2 年生を対象に、編入学のメリット・デメリットや本学における昨年の進学状況等について説明し、その後、「英語」「小論文」の指導を担当する一般教養の教員から、「単語力をつけること、過去問から出題傾向をつかむこと」、「新聞を活用して情報を収集し、表現力、文章力、要点を整理する力を身に付けること」、「本学での普段の学習を大切にすること」等の話がありました。

ご協力いただいた皆様に感謝いたしますとともに、今後とも、専門性を追及しようとする学生の支援活動を進めていきたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。（一般教養 阿部 利則）

地球温暖化対策  
ワーキング  
グループだより

川崎エコ  
プロジェクト



2Up3Down

省エネのため  
2階上 3階下までは  
階段を使いましょう!!!

本学では、地球温暖化対策の一つとして、エレベータ利用を控えるようホームページとエレベータ内外のポスター表示【2UP 3DOWN】で呼び掛けています。

実際にエレベータ利用を控えることでどれくらいのエコにつながるのでしょうか。エレベータを管理している会社に計算をしてもらった結果、1 回動くことで 1.05 円程度かかるとのことでした。

他にも、満員のエレベータの上りと空のエレベータが下る消費電力はほぼ同じで、4 割程度の重量で上ると満員の場合の 7 分の 1 程度の電力消費になるとの資料もありました。つまり、「上りは少人数で、下りは大人数で利用し、上の階から空のエレベータを呼ばない」ということがエコにつながるようです。

エレベータに関して最も効果的なエコは、エレベータではなく階段を利用することですが、大切なのは言われたからするのではなく、自分で考えて自分の意志で行動することだと思います。

（看護科 太田 栄子）

## 新任職員紹介

本学の仲間になった職員の方を紹介します。



服部 明彦 事務部長

今年 6 月、本学事務部長を拝命いたしました。教職員の皆さんが生き生きと業務に専念できるよう微力ではありますが全力を尽くしたいと思っております。どうぞよろしくご指導ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。



池田 貴子 教務課 係長

私は本学の卒業生です。短い期間ではありましたが、新しい環境で様々な人たちと出会い、様々なことを経験することができました。今の学生の皆さんにも充実した大学生活を過ごしてもらえるように微力ながら努めていきたいと思っています。



山中 あすか 庶務課 事務職員

初めての環境で不慣れなことだらけですが、全力で皆さんの学生生活をサポートしていきたいと思っております。笑顔で対応できるよう心掛けてまいりますので、何かあれば遠慮なく気軽に声を掛けてください。



松井 美奈 庶務課 事務職員

初めてのことがばかりで戸惑うことも多々ありますが、皆さんの学生生活がより快適かつ充実したものになるように精一杯応援します。皆さんが親しみやすく、信頼できる対応に努めますのでお気軽に声を掛けてください。

## 中庄学区ソフトボール大会優勝

私たちソフトボール部は、このたび中庄学区ソフトボール大会において優勝することができました。試合前日まで私は、正直なところ 3 位ぐらいになってトロフィーを持って帰ることができればという程度にしか思っていませんでした。

なぜ私たちが優勝できたのか、それはおそらくチームの絆によるものだと思います。ほかの部員が失敗してもそれを責めるのではなく、励まし、互いに支え合うプレーを続けたことが勝利につながっていったのだと思います。

今の 3 年生が出場できる大会は残り 2 大会です。また優勝できるとはかぎりませんが、練習に精一杯取り組んで、これからの大会でも上位を目指していこうと思っています。（ソフトボール部部长 植野 陣）



## 主要行事（10月～12月）

10月	1日	医療保育科3年発達障害児保育実習 (～31)
	8日	臨床検査科2年臨床実習開始式
	10日	全学科午後休講
	11日	学園祭（～12）
	//	10月オープンキャンパス（～12）
	//	第3回公開講座
	15日	医療保育科3年病児保育実習（～30）
	20日	臨床検査科2年臨床（臨地）実習 (～2/12)
26日	AO入試後期（学生は校内立入禁止）	
31日	AO入試後期合格発表	

11月	1日	看護科継灯式
	10日	医療介護福祉科1年介護実習Ⅱ (～29)
	13日	看護科2年実習開始式
	25日	看護科2年基礎看護学実習Ⅱ (～12/19)
	29日	放射線技術科卒業研究発表会
30日	推薦入試（学生は校内立入禁止）	

12月	1日	医療保育科2年保育実習Ⅱ（保育所） (～11)
	5日	推薦入試合格発表
	6日	臨床検査科研究発表会



## 平成27年度 入試日程

(AO入試前期は終了しました)

試験区分 学科等	AO入試後期	推薦入試・公募	一般入試後期	
			一般入試前期	A (センター試験利用)
看護科	小論文 面接 調査書 エントリーシート	小テスト 「国語総合」 「数学Ⅰ」 「英語Ⅰ」 から1科目選択	必須 「国語総合・現代文」 選択 「数学Ⅰ・数学A」 「英語Ⅰ・Ⅱ」 「物理基礎・物理」 「化学基礎・化学」 「生物基礎・生物」 から1科目	選択 「国語」「数学Ⅰ・数学A」 「英語」「物理基礎」「化学基礎」 「生物基礎」「物理」「化学」「生物」 から1科目 ※「基礎を付した科目」は2科目 を併せて1科目として扱う。
臨床検査科			(看護科に同じ)	必須 「国語」 選択 「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「物理」 「化学」 から1科目 ※「基礎を付した科目」 は2科目を併 せて1科目として 扱う。
放射線技術科			必須 「数学Ⅰ・数学A」 選択 「英語Ⅰ・Ⅱ」 「物理基礎・物理」 「化学基礎・化学」 「生物基礎・生物」 から1科目	必須 「国語総合・現代文」 「数学Ⅰ・数学A」 「英語Ⅰ・Ⅱ」 から1科目
医療介護福祉科	面接 調査書 エントリーシート	面接 調査書	選択 「国語総合・現代文」 「数学Ⅰ・数学A」 「英語Ⅰ・Ⅱ」 から1科目	(看護科に同じ)
医療保育科	(看護科に同じ)	(看護科に同じ)	(看護科に同じ)	(看護科に同じ)
出願資格	大学入学資格を有する者。 オープンキャンパス等に参加し、希望する学科の教育方針に関する3つのポリシー、大学生活等を充分理解した上で出願すること。 評定平均及び現役・過年度卒・社会人を問わない。 専願	大学入学資格を有する者で出身学校長が推薦する者。 評定平均及び現役・過年度卒を問わない。 専願・併願の選択出願	大学入学資格を有する者。 ※医療介護福祉科を第二希望とする場合、「国語総合・現代文」「数学Ⅰ・数学A」「英語Ⅰ・Ⅱ」の内、高得点の科目を利用する。 ※理科の出題範囲は「基礎を付した科目」と「基礎を付さない科目」を併せた範囲とする。	大学入学資格を有する者。 A:大学入試センター試験利用 B:本学独自問題（小論文） (A・Bのいずれかの選択出願) ※大学入試センター試験受験科目を、それぞれ100点満点に換算し、2科目以上受験している場合は高得点の科目を利用する。 ※「英語」にはリスニングの成績を含める。
出書類	入学願書 エントリーシート 調査書 その他	入学願書 推薦書 調査書 その他	入学願書 調査書 その他	入学願書 調査書 その他
入学金	25,000			
試験日	10/26 (日)	11/30 (日)	2/2 (月)	3/17 (火)
出願期間	10/1 (水)～ 10/17 (金) 【消印有効】	11/4 (火)～ 11/21 (金) 【消印有効】	1/8 (木)～1/26 (月) 【消印有効】	2/23 (月)～3/9 (月) 【消印有効】
合格発表	10/31 (金) 午前9時	12/5 (金) 午前9時	2/7 (土) 午前9時	3/19 (木) 午後5時

## 川崎医療短期大学広報誌 「若きいのち」(86号)

2014年9月発行

編集発行：広報誌編集委員会

- 天野 貴司 (放射線技術科・委員長)
- 河邊 聡子 (医療介護福祉科・副委員長)
- 名木田 恵理子 (一般教養)
- 見尾 久美恵 (一般教養)
- 重田 崇之 (一般教養)
- 影本 妙子 (看護科)
- 黒住 菜美 (臨床検査科)
- 中井 靖 (医療保育科)
- 桑田 俊明 (庶務課)
- 小池 香里 (庶務課・書記)

写真協力：二葉写真館

印刷：友野印刷株式会社

皆さんからのご意見・ご要望をお待ちしております。

〒701-0194 倉敷市松島316

川崎医療短期大学 広報誌編集委員会

電話：086-464-1032 (庶務課)

Eメール：kouhou@jc.kawasaki-m.ac.jp

ホームページ http://www.kawasaki-m.ac.jp/jc/

## 編集後記

今年の夏は、4年に一度のサッカーW杯がありました。私は、早朝からテレビで試合を観戦して、世界のトップ選手のプレーに感動しました。組織力に優れたドイツが、スーパースターのいるチームを次々に撃破して、24年ぶりに東西ドイツ統一後初めての世界制覇を果たし、黄金のトロフィーを手に入れました。ドイツは、国をあげたバックアップに加えて、たゆまぬ努力と組織力、チームの団結によって優勝を勝ち取ったのです。

今回の特集では、各学科の教員から授業の取り組みについて紹介していただきました。一人ひとりの教員ができることには限りがありますが、教員の努力の積み重ねが本学の教育をより良いものとしているのではないのでしょうか。私も微力ながら、学生が受けて良かったと思う講義・実習となるよう努力していきたいと思えます。

最後になりましたが、ご多忙の中、執筆にご協力くださいました皆様へ深く感謝申し上げます。  
(影本 妙子)

